

沿革・あゆみ

1952年 ・信用組合新潟県労働金庫創立総会
・本店、高田支店営業開始

1953年 ・**第1回通常総会**



1954年 ・労働金庫法による労働金庫に組織変更

1955年 ・本店移転新築(新潟市中央区川岸町)

1961年 ・預金残高10億円達成

1967年 ・本店移転新築(新潟市中央区寄居町)

1970年 ・預金残高100億円達成

1975年 ・新潟県労働者信用基金協会を設立

・預金残高500億円達成

1978年 ・事務センター設置

1979年 ・自営オンラインスタート

・預金残高1,000億円達成

1981年 ・内国為替集中決済制度取扱い開始

1982年 ・国庫金振込先金融機関の指定

・新潟県収納代理金融機関の指定

1983年 ・新潟県勤労者福祉厚生財団(現 新潟ろうきん福祉財団)を設立

1984年 ・全銀内国為替制度加盟

1985年 ・全国労金との現金自動機の相互利用開始

・預金残高2,000億円達成

1988年 ・国債窓口販売代理業務取扱い開始

・両替商業業務の取扱い開始

1990年 ・預金残高3,000億円達成

1991年 ・全国金融機関との現金自動機の相互利用開始

1992年 ・**現本店建替え新築
(新潟市中央区寄居町)**



1994年 ・国債の窓口販売開始

・預金残高4,000億円達成

1997年 ・**新マスコットキャラクター
「ロッキー」誕生**



・信託銀行との現金自動機の相互利用開始

1999年 ・郵便貯金との現金自動機の相互利用開始

・預金残高5,000億円達成

2000年 ・ろうきんローンプラザ1号店オープン

・投資信託の窓口販売開始

・融資残高3,000億円達成

2002年 ・創立50周年

・預金残高6,000億円達成

・確定拠出年金の取扱い開始

2004年 ・セブン銀行ATMの利用提携開始

2005年 ・個人向け国債の窓口販売開始

・火災保険の窓口販売開始

2006年 ・「3大疾病保障付住宅ローン」の取扱い開始

2007年 ・全国ろうきんオンラインシステムへ移行

・インターネットによる「Webお知らせサービス」の取扱い開始

・生活応援・多重債務対策本部(現:生活応援推進本部)を設置

2008年 ・「ろうきんインターネットバンキング(個人向け)」の取扱い開始

・預金残高7,000億円達成

・「離職者生活ローン」の取扱い開始

2009年 ・全労済の共済募集の取扱い開始

・「ろうきんインターネットバンキング(団体向け)」の取扱い開始

2010年 ・ローンプラザを県内5拠点に拡充

・返済方法変更手数料の廃止

2011年 ・「技能者育成資金融資制度」の取扱い開始

・「求職者支援資金融資制度」の取扱い開始

2012年 ・創立60周年

・「NPO応援ローン」の取扱い開始

2013年 ・ローンプラザ新潟西リニューアルオープン

・「新潟ろうきんNPO寄付システム」の取扱い開始

2014年 ・全国ろうきん新オンラインシステムへ移行

・新潟西出張所の支店昇格・預金業務取扱い開始

2015年 ・「夫婦連生団体信用生命保険」の取扱い開始

2016年 ・**イメージ
キャラクターに
高梨 臨さんを起用**



・**生協組合員向け融資
「コープローン」の取扱い開始**



2017年 ・個人型確定拠出年金
「iDeCo(イデコ)」取扱い開始

・「ひまわり認知症治療保険」(太陽生命保険)の窓口販売開始

Topics

1 老後の安定的な資産形成をサポートするため、公的年金に上乗せして給付を受ける私的年金のひとつである個人型確定拠出年金(iDeCo)の新プラン、「ろうきんiDeCo(個人型年金プラン)」の取扱いを2017年1月から開始しました。

2 日本の少子高齢化が進む中、お客様の多様な保険ニーズに対応するため、「ひまわり認知症治療保険」(太陽生命保険)の窓口販売を2017年1月から開始しました。

